

(1) 年 教科【 英語 】

使用教科書	NEW HORIZON English Course 1	
学習の目標 ・ねらい	・外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え方などを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	4 月 英語 (英文) の書き方、曜日、天気、数字、フォニックス、アルファベット、Classroom English、和英・英和辞書の使用、be 動詞・一般動詞・命令文の用法 5 月 can、this、that・代名詞、疑問詞の用法 6 月 問詞 where や when、I want to …、How many …?、命令文の用法 7 月 前置詞、動詞の過去形、自分の好きなことについて、つながりのある文章を書く 9 月 他己紹介、三人称単数現在、相手に許可を求めたり、依頼する
	後期	1 0 月 相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明する 1 1 月 現在進行形、感嘆文、不定詞、look＋形容詞 1 2 月 道案内、好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明する 1 月 冬休みの思い出を紹介する、旅先からの絵葉書を書く 2 月 be 動詞の過去形、There is [are] …、過去進行形 3 月 思い出に残った学校行事についての発表、1 年のまとめ
特色ある 学習など	・活動隊形…個人活動・ペアワーク・グループワーク ・使用教材…情報機器・視覚教材	
評価の観点	知識・技能…外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけているか。 思考力・判断力・表現力…コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができるか。 主体的に学びに取り組む態度…外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。	
評価の方法	・考査、小テスト、パフォーマンステストの内容。ノート、ワーク、ワークシートなど提出物の内容。授業態度や振り返りの様子を内容のまとまりごと（対話、発表、書くこと）に評価。上記の観点に基づき総合的に評価する。	
注意事項	・特になし	

